

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年7月6日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年7月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機廃棄物処理建屋の火災報知器作動対応時における熱中症発生について】 5号機廃棄物処理建屋ブリコートポンプ室の火災報知器作動に伴い、現場に出動した委託消防隊員が、現場対応終了後休憩場所へ移動する際、熱中症を発症。 救急医療室において医師が熱中症Ⅱ度(中等度)と診断。救急搬送し入院加療。	GⅡ
2	【4号機廃棄物処理建屋1階の床排水口詰まりについて】 4号機廃棄物処理建屋1階の床排水口の詰まりを確認。 排水口の清掃実施。	GⅢ
3	【車両の追突について】 構内の横断歩道で、一時停止中の車両に後方から来た車両が追突。 前方不注意が原因。追突による負傷および油もれはなし。	GⅢ
4	【雑固体廃棄物焼却設備の冷却塔(A)用電動機取付具の破損について】 雑固体廃棄物焼却設備の冷却塔(A)用電動機の点検時、電動機取付具を破損。 取付具を交換する。 なお、冷却塔(B)が運転中のため、影響なし。	GⅢ
5	【No.5地下水集水タンク用地下水ドレン入口しゃ断弁不良について】 No.5地下水集水タンクが地下水受入停止中に水位上昇。 当該タンクに接続されている、地下水ドレン入口しゃ断弁の漏れによる水位上昇と判明。 しゃ断弁の点検を実施する。	GⅢ
6	【建屋内淡水化設備(A)用次亜塩素酸ソーダタンク(A)からの漏えいについて】 当直員のパトロール時、停止中の建屋内淡水化設備(A)用次亜塩素酸ソーダタンク(A)の堰内に漏えいを確認。 タンク側面の亀裂から漏えいしたと判明。次亜塩素酸ソーダは抜き取り済。 タンクの修理を実施する。	GⅢ
7	【電子式線量計の不携帯について】 社員が免震重要棟に移動の際、電子式線量計を携帯せず移動。 社員は電子式線量計を携帯すべきことを認識していなかった。 移動中の被ばく線量は、別に携帯しているガラス式線量計で測定可能。	GⅢ